

2021年12月15日  
 一般社団法人 GOLD 日本委員会  
 事務局（株式会社アース・ワン・オフィス内）  
 （担当）大塚  
 （電話）03-5360-4334 （FAX）03-5360-4336  
 （E-Mail）[info@gold-jac.jp](mailto:info@gold-jac.jp)

## COPD 認知度把握調査 結果報告書

- GOLD 日本委員会事務局による COPD 認知度把握調査の実施

GOLD 日本委員会では、現在までに 14 回にわたって、インターネットによる COPD 認知度把握調査を実施してきました。以下のとおり、その概要と結果をご紹介します。

- 調査の概要

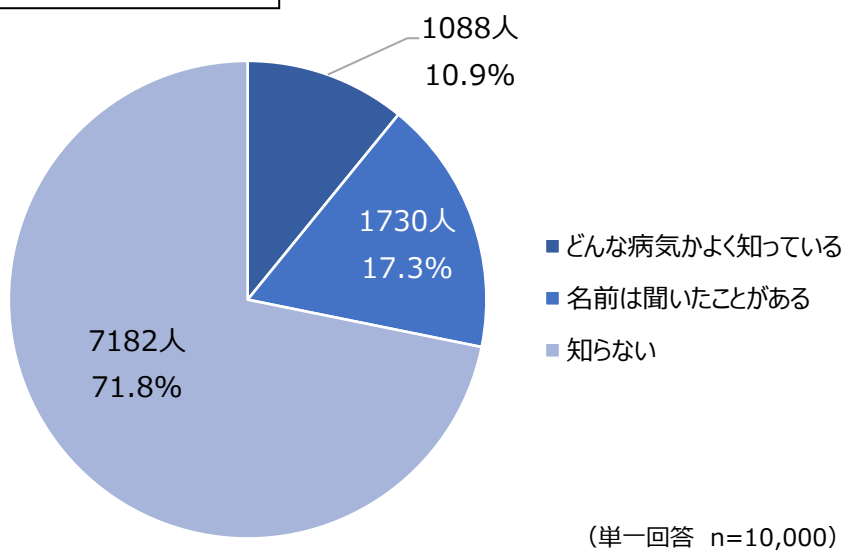
	1 次調査	2 次調査
方 法	インターネット調査	
調査期間	【第 1 回】2009.7.23	【第 8 回】2015.12.1-2
	【第 2 回】2009.12.14	【第 9 回】2016.12.1-5
	【第 3 回】2010.12.6	【第 10 回】2017.12.10-12
	【第 4 回】2011.12.8	【第 11 回】2018.12.3
	【第 5 回】2012.12.14	【第 12 回】2019.12.2
	【第 6 回】2013.12.16	【第 13 回】2020.12.10-11
	【第 7 回】2014.12.8-10	【第 14 回】2021.12.3-7
調査対象	性(男・女)、年代(20 代・30 代・40 代・50 代・60 歳以上)別に 1,000 人ずつを均等ランダム抽出した 10,000 人	1 次調査で COPD が「どんな病気がよく知っている」と回答した人の中から性(男・女)、年代(20 代・30 代・40 代・50 代・60 歳以上)別に 11 回人ずつを均等ランダム抽出した 110 人
調査内容	Q1. あなたは COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気を知っていますか？	Q1. あなたは喫煙したことがありますか？
	Q2. 以下の中で、聞いたことがある病気をお選びください。 (慢性閉塞性肺疾患、肺気腫、慢性気管支炎)	Q2. COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気について知ったのはいつですか？
	Q3. あなたは「肺年齢」の検査について知っていますか？	Q3. どのような経路で COPD について知りましたか？
		Q4. COPD の原因の 90%以上は喫煙であることを知っていますか？
		Q5. 喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性があることを知っていますか？
		Q6. COPD の主な症状は慢性的な咳と痰(たん)、息切れであることを知っていますか？

**資料**

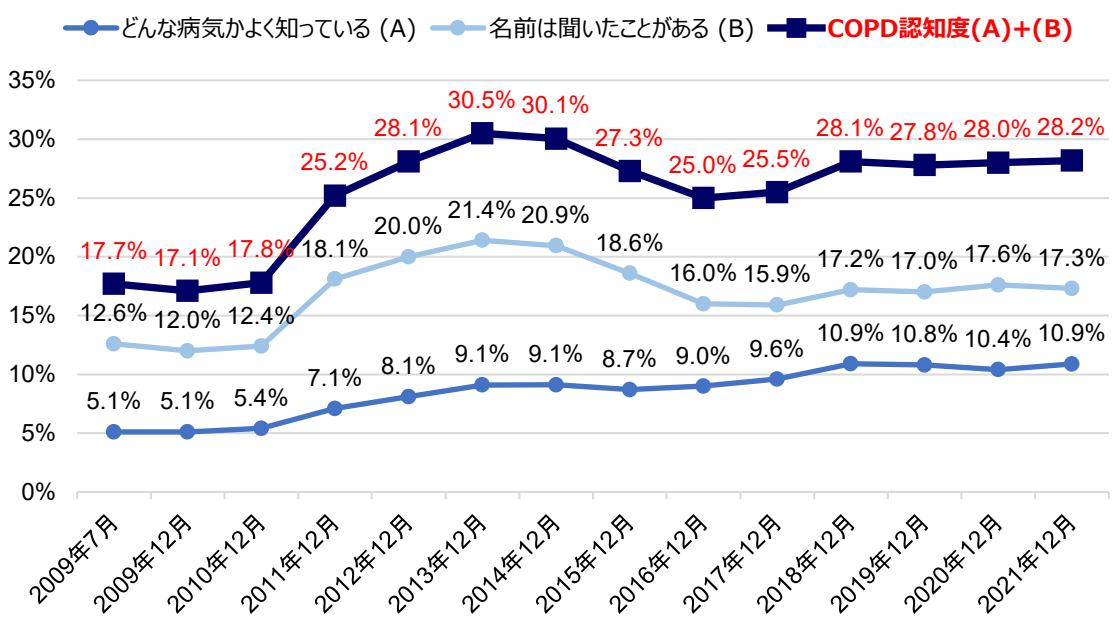
● COPD 認知度とその推移 (1次調査 Q1) 【2021年12月調査】

「あなたは COPD (シー・オー・ピー・ディー) という病気を知っていますか?」という質問に対して、「どんな病気かよく知っている」「名前は聞いたことがある」と答えた人は、合わせて 2,818 人 (28.2%) となった。COPD の認知度は調査を開始した 2009 年から 17% 台で推移していたが、その後は 2013 年の 30.5% をピークに 25% から 30% 台の間で推移している。2021 年の結果は 2020 年の 28.0% から 0.2 ポイントの上昇となった。年代別では 30 歳代が 30.8% で一番高く、20 歳代、30 歳代、40 歳代は全体の認知度を上回った。

COPD 認知度 (2021年12月調査)

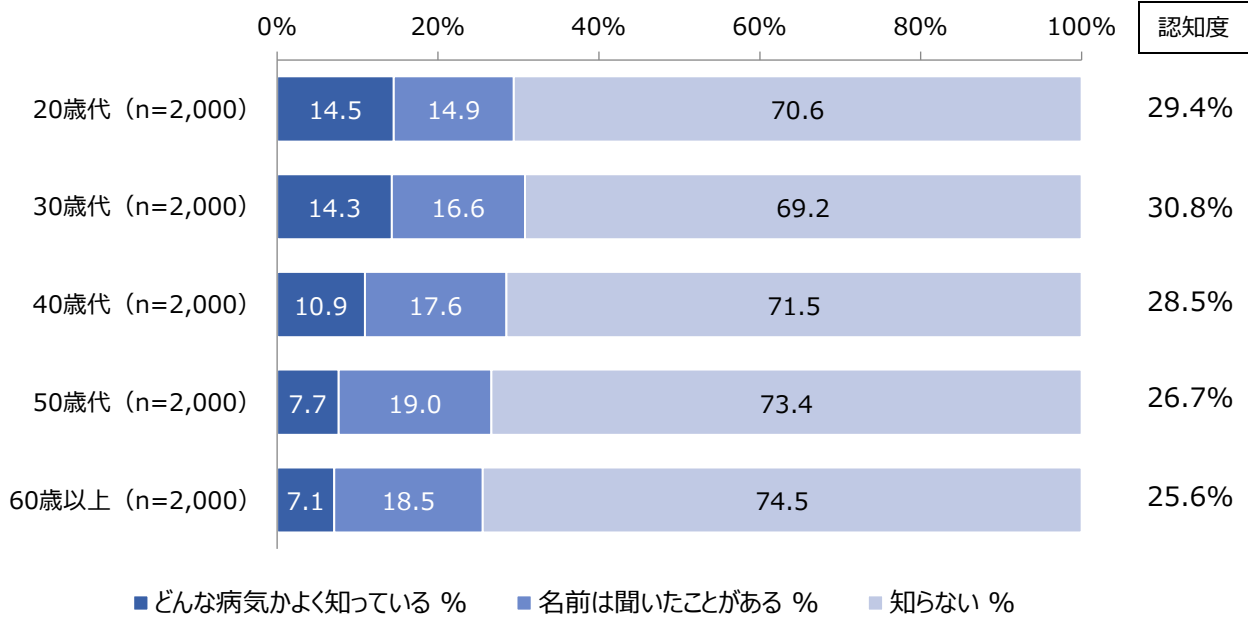


COPD 認知度の推移

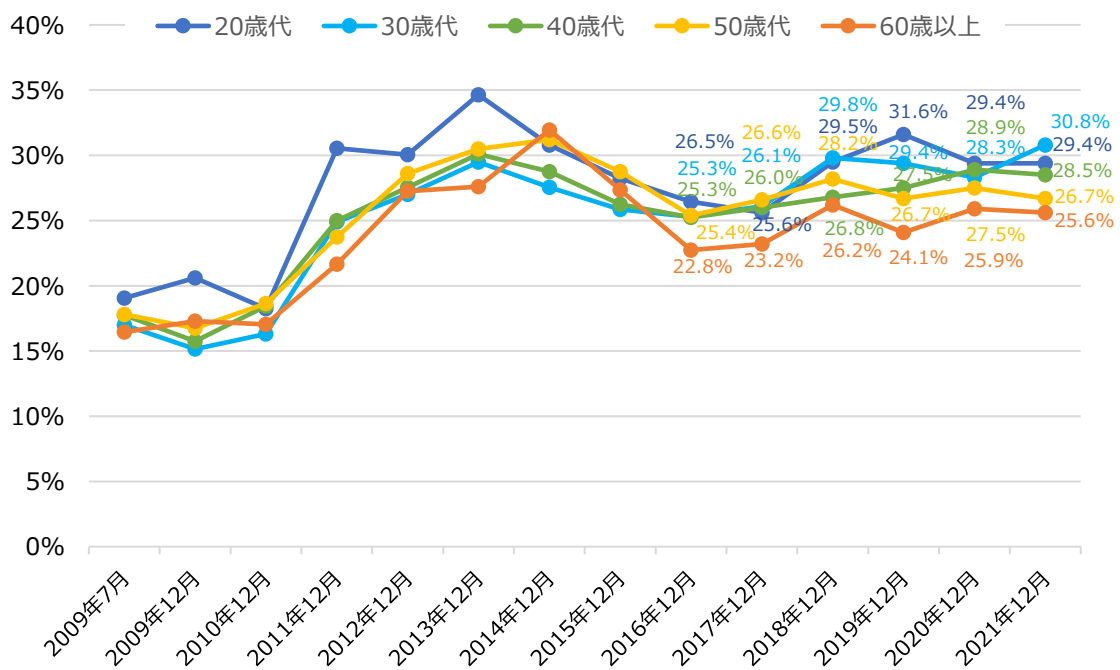


資料

年代別 COPD 認知度



年代別 COPD 認知度の推移

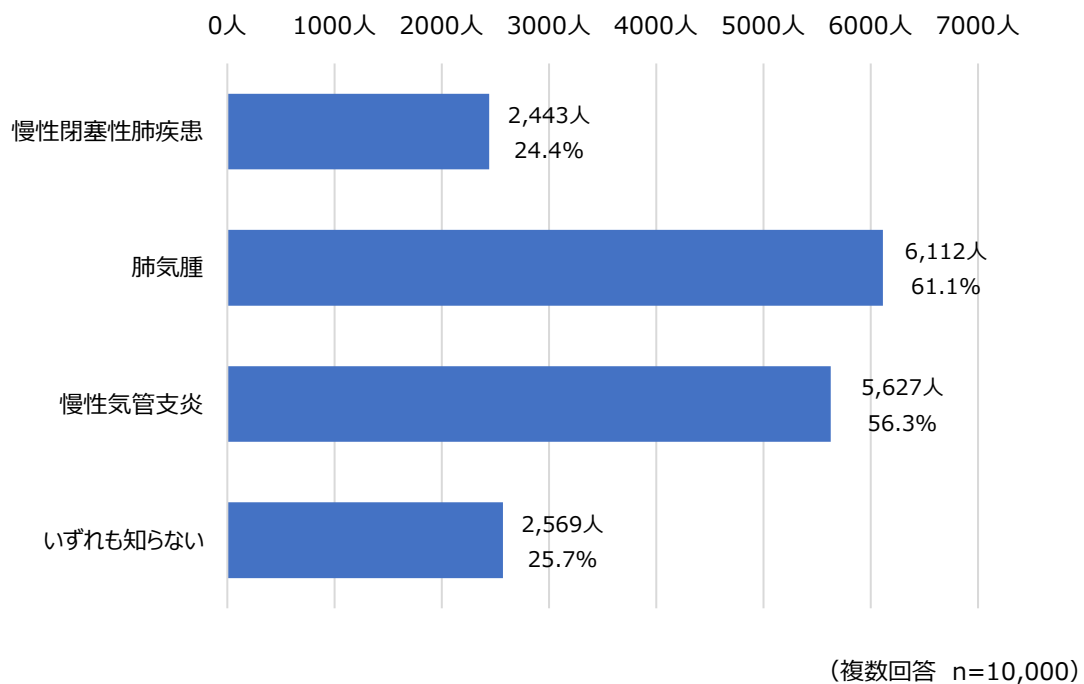


**資料**

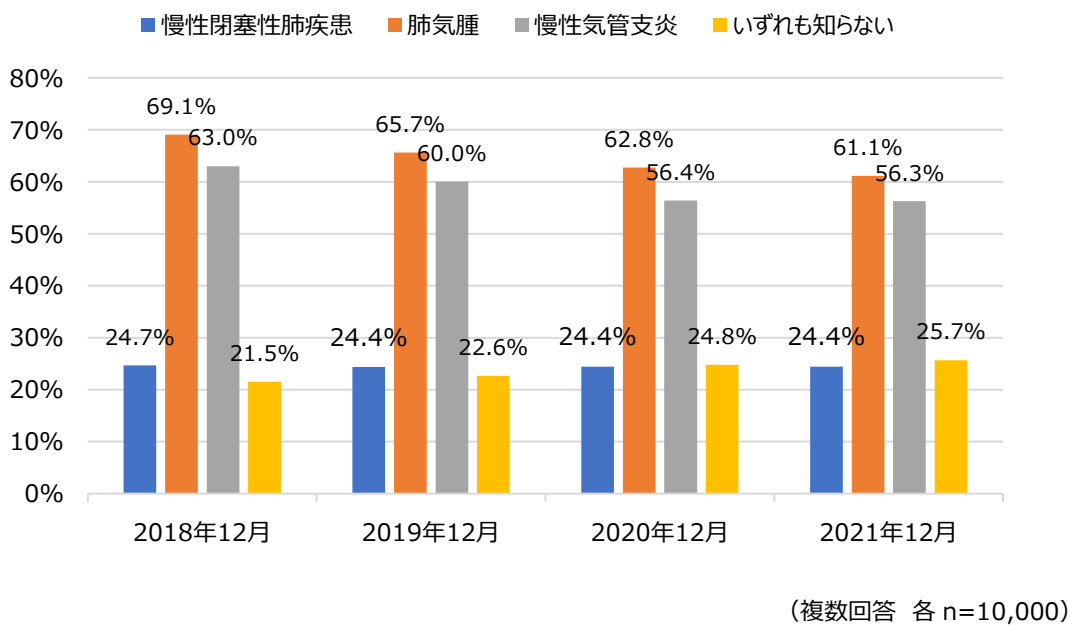
● 「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知の度合い（1次調査 Q2）【2021年12月調査】

「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の中で聞いたことがある病気を質問したところ、「肺気腫」が6,112人（61.1%）、「慢性気管支炎」が5,627人（56.3%）と2020年の調査同様、高い結果となった。「慢性閉塞性肺疾患」は2,443人（24.4%）で、「肺気腫」に比べて聞いたことがある人は2/5程度となった。しかし、「肺気腫」も「慢性気管支炎」も認知度はやや低下傾向にあり、「いずれも知らない」がやや増加している。

「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知度合い（2021年12月調査）



「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知度合い推移

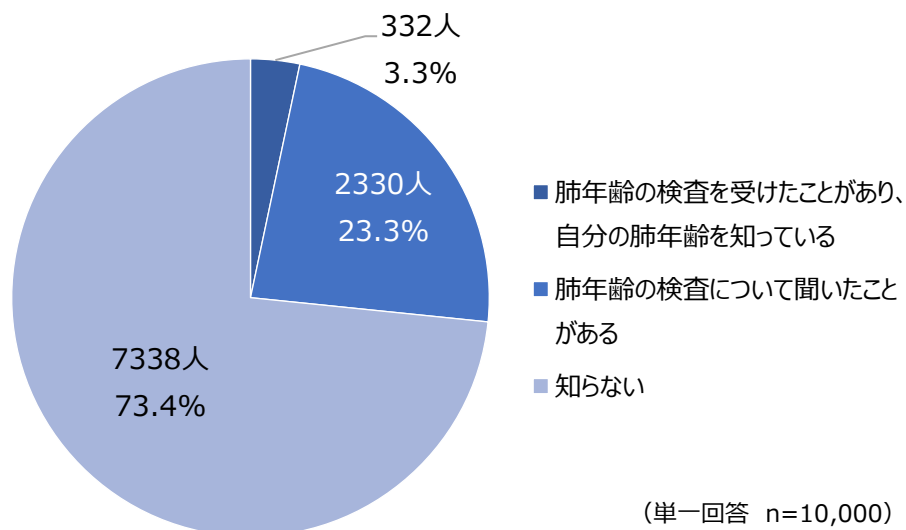


**資料**

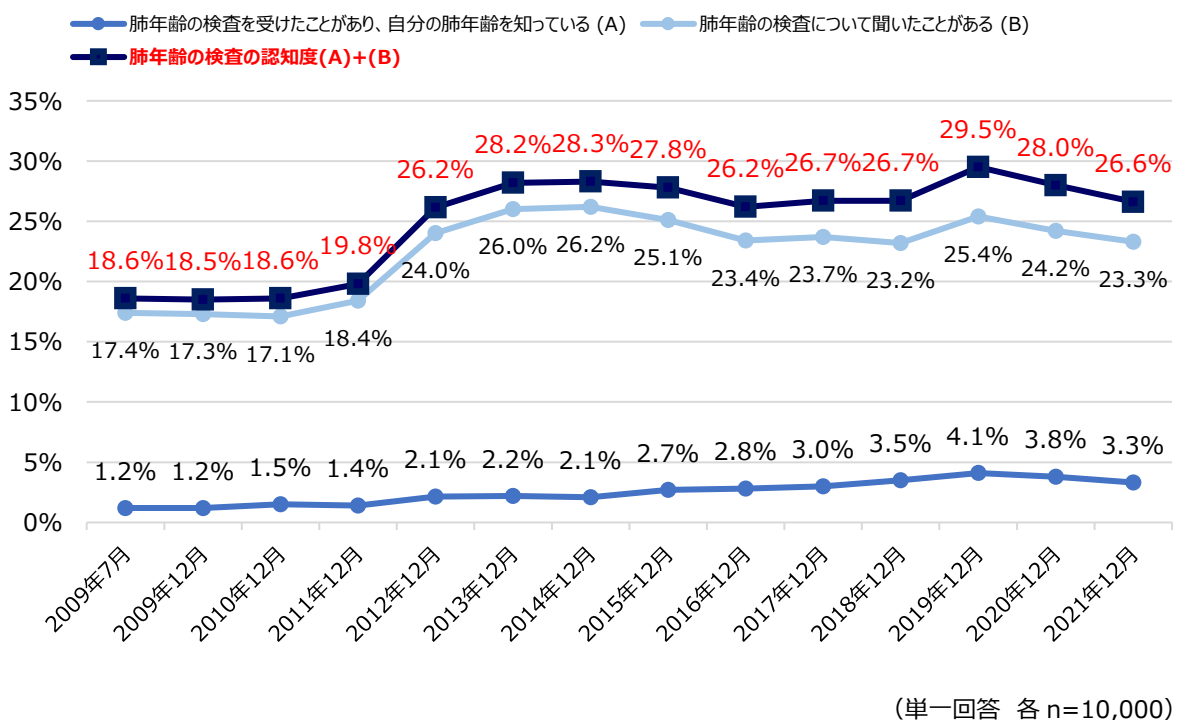
● 肺年齢の検査の認知度とその推移（1次調査 Q3） 【2021年12月調査】

「あなたは『肺年齢』の検査について知っていますか？」という質問に対して、「肺年齢の検査を受けたことがあり、自分の肺年齢を知っている」「肺年齢の検査について聞いたことがある」と答えた人は合わせて2,662人（26.6%）で、2020年と比べ1.4ポイント下降した。2009年から2011年にかけての4回の調査では肺年齢の認知度は19%前後でほとんど変化がみられなかったが、2012年には26.2%に上昇し、以後26～28%台で推移している。

肺年齢の検査の認知度（2021年12月調査）

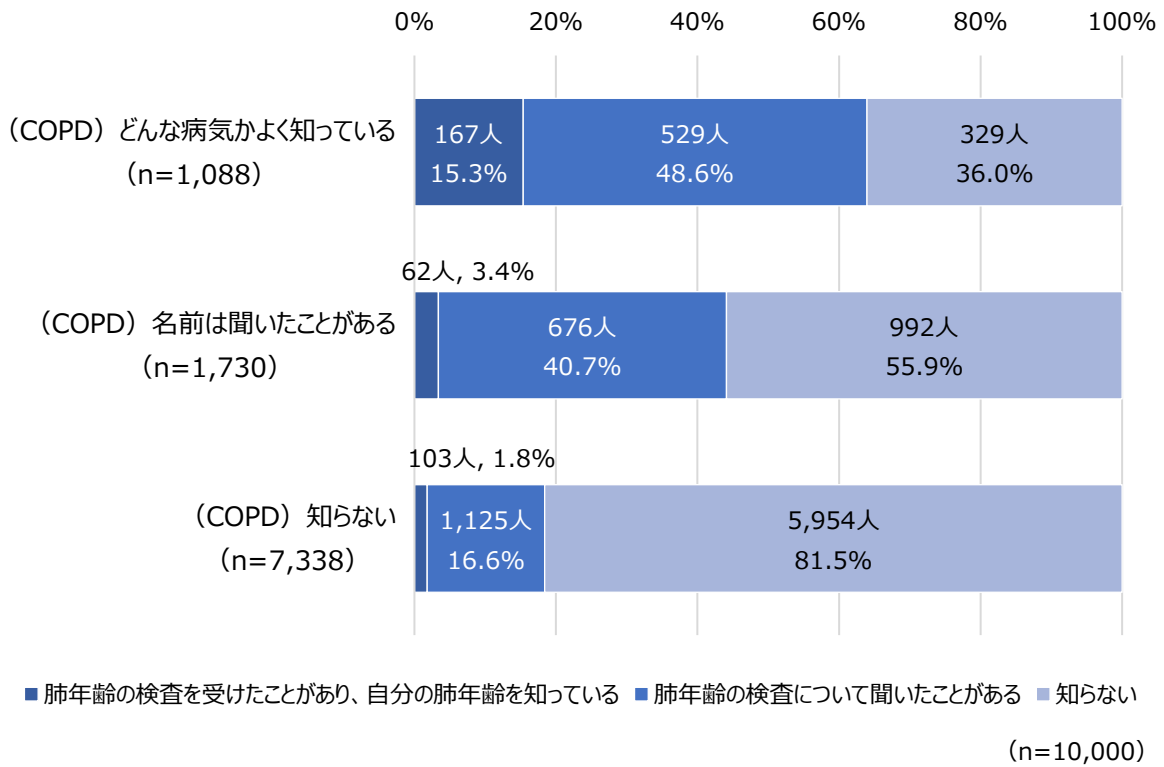


肺年齢の検査の認知度の推移

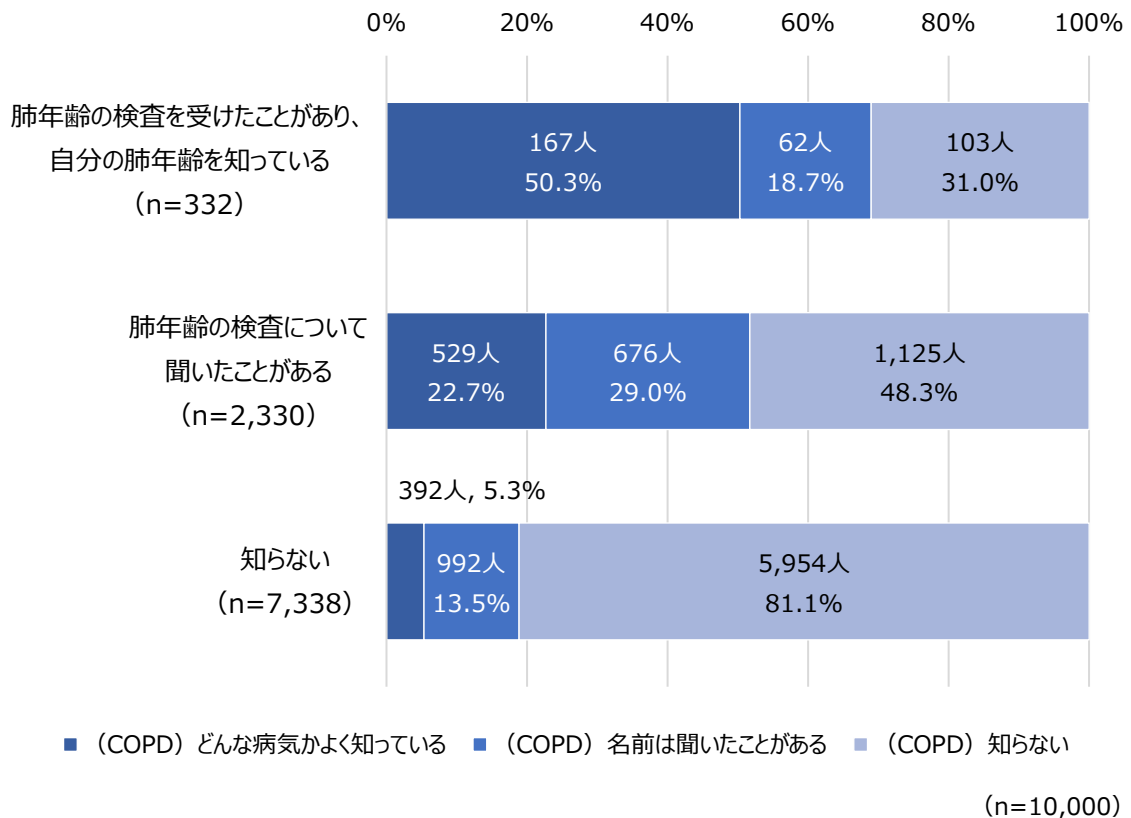


**資料**

● COPD と肺年齢の認知度の関係 (1次調査 Q1×Q3) 【2021年12月調査】



● COPD と肺年齢の認知度の関係 (1次調査 Q3×Q1) 【2021年12月調査】

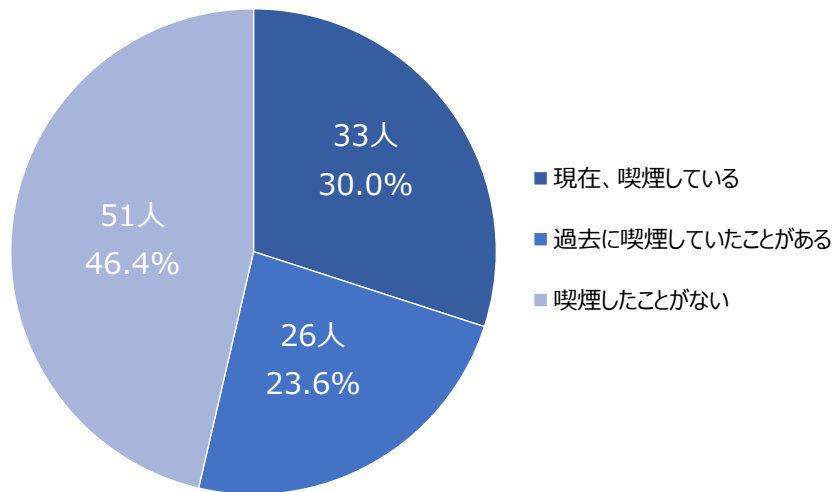


資料

● 喫煙経験の割合（2次調査 Q1） 【2021年12月調査】

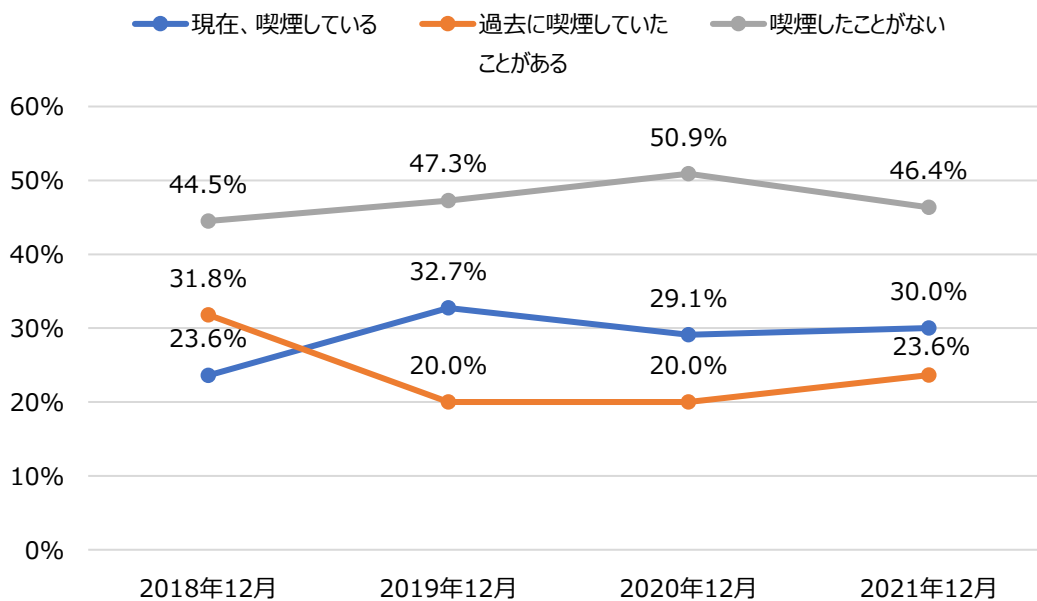
喫煙経験について質問したところ、「現在、喫煙している」と答えた人は30.0%（33/110人）、「過去に喫煙していたことがある」と答えた人は23.6%（26/110人）で、「COPDがどんな病気かよく知っている」と答えた人の約半数が喫煙経験者という結果となった。

喫煙経験の割合（2021年12月調査）



(単一回答 n=110)

喫煙経験の推移



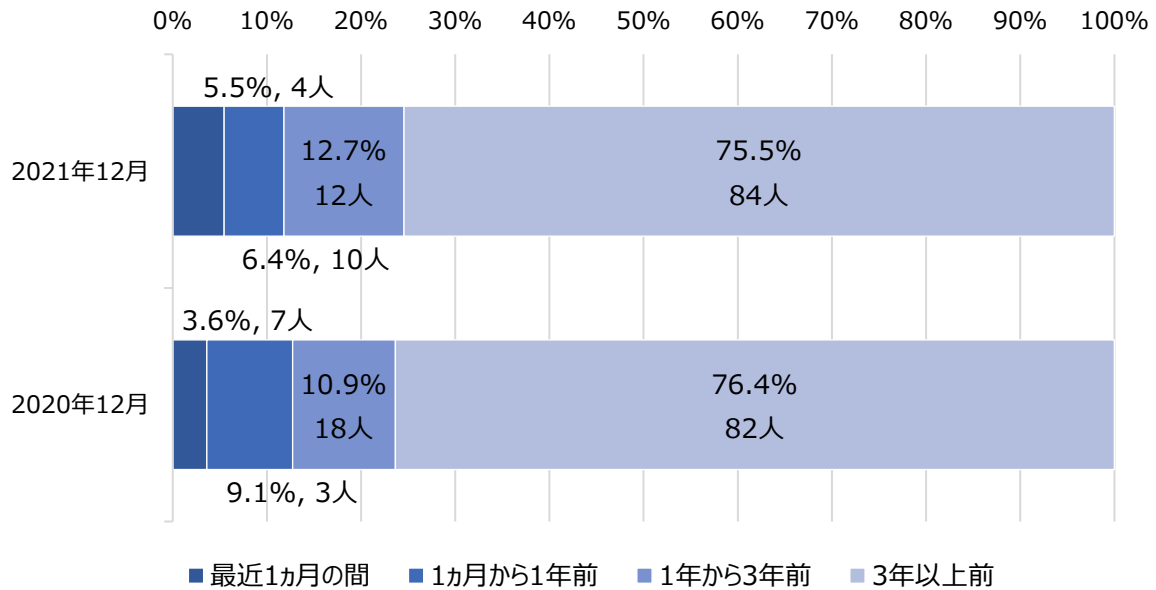
(単一回答 各 n=110)

**資料**

● COPDの認知時期（2次調査 Q2） 【2021年12月調査】

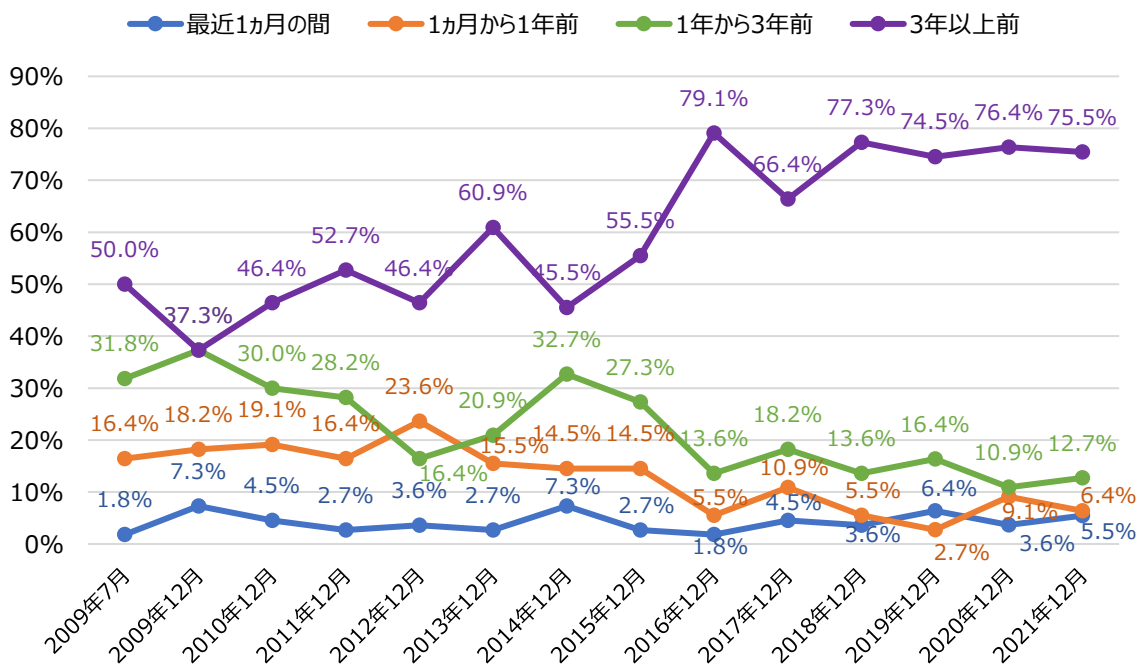
「COPD（シー・オー・ピー・ディー）という病気について知ったのはいつですか？」という質問に対して、最も多かった回答は「3年以上前」の75.5%（83人）であった。また、この1年の間に新たにCOPDを知った人は合わせて11.9%（13人）で、2020年と比べてやや減少したが、1年から3年前は12.7%（14人）で、2020年と比べてやや増加した。

COPDの認知時期（2021年調査・2020年調査比較）



(単一回答 各 n=110)

COPDの認知時期の推移



(単一回答 各 n=110)

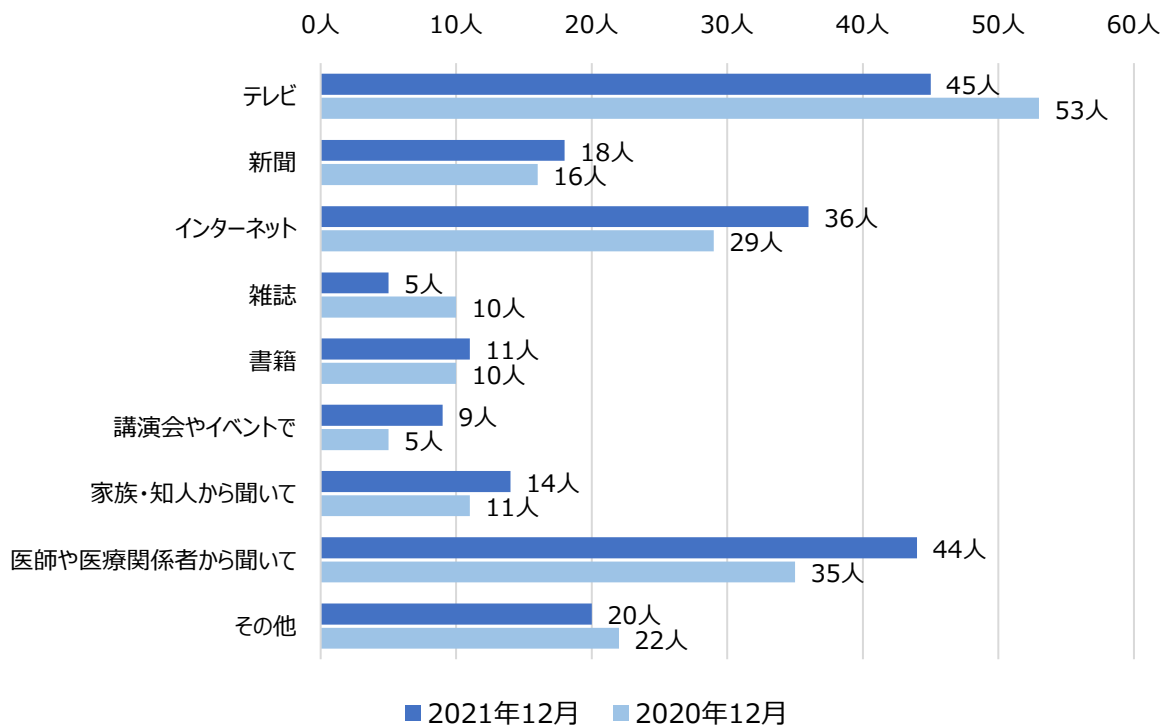


資料

● COPDの認知経路（2次調査 Q3） 【2021年12月調査】

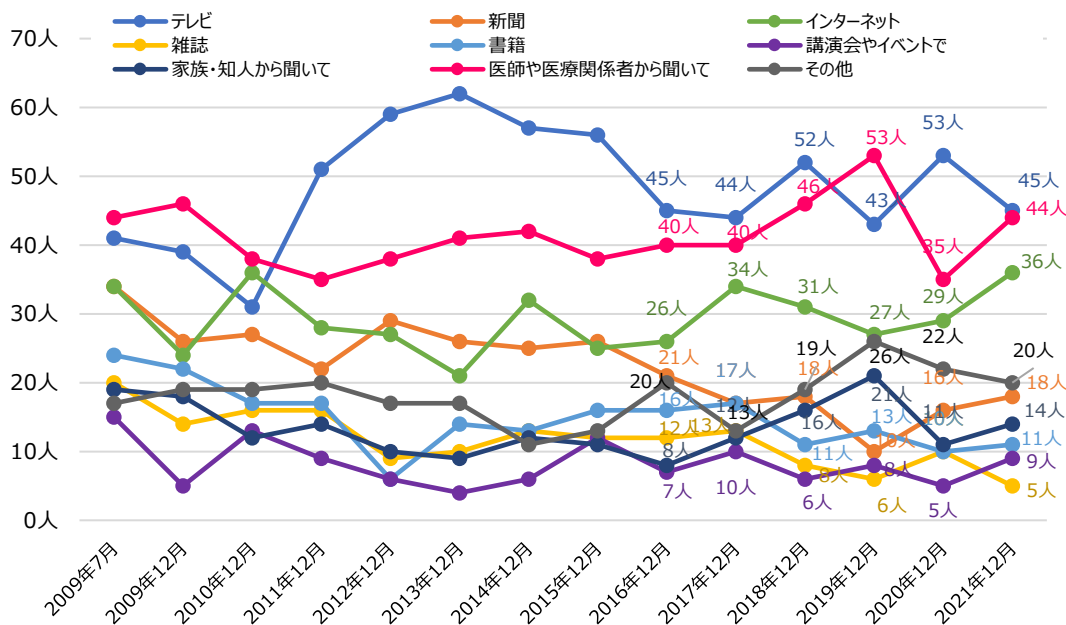
「どのような経路で COPD について知りましたか？」という質問（複数回答）で回答が多かったのは「テレビ」45人、「医師や医療関係者から聞いて」44人、「インターネット」36人で、2020年に比べ「インターネット」「医師や医療関係者から聞いて」が増加した。また、「雑誌」は2020年に比べて減少したものの、「新聞」「書籍」「講演会やイベントで」「家族・知人から聞いて」が増加した。

COPDの認知経路（2021年調査・2020年調査 比較）



（複数回答 各 n=110）

COPDの認知経路の推移



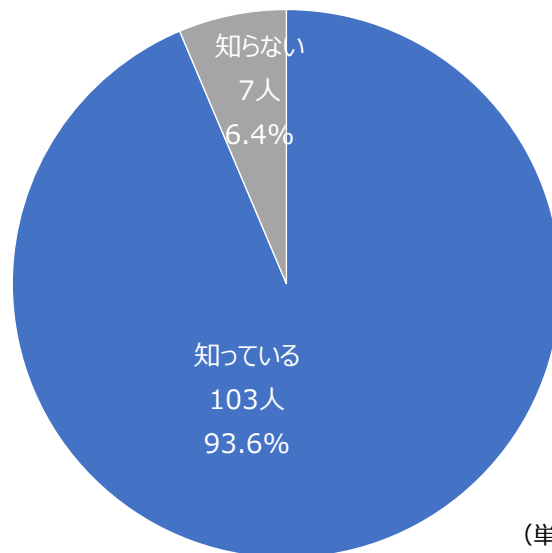
（複数回答 各 n=110）

**資料**

● 「COPDの原因の90%以上は喫煙であること」の認知度（2次調査 Q4） 【2021年12月調査】

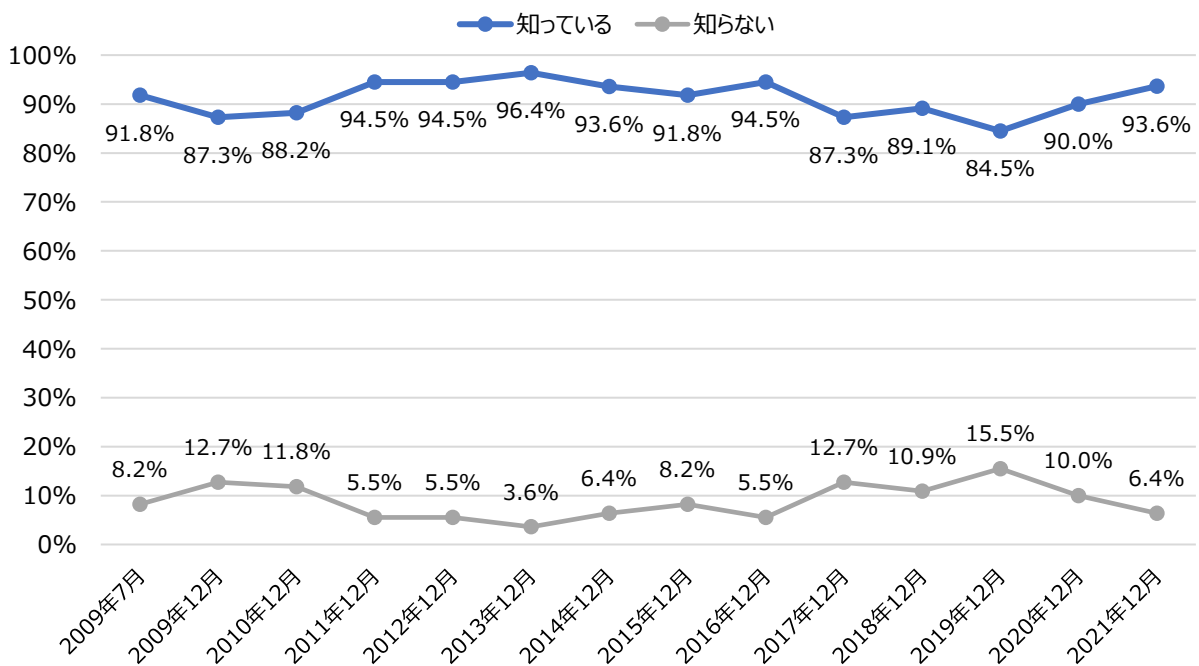
「COPDの原因の90%以上は喫煙であることを知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は103人（93.6%）であり、COPDを知っている人の大部分がCOPDの原因を正しく認識しているといえる結果となった。また認知度も2020年に比べ増加した。

「COPDの原因の90%以上は喫煙である」ことの認知度（2021年12月調査）



（単一回答 n=110）

「COPDの原因の90%以上は喫煙である」ことの認知度の推移



（単一回答 各 n=110）

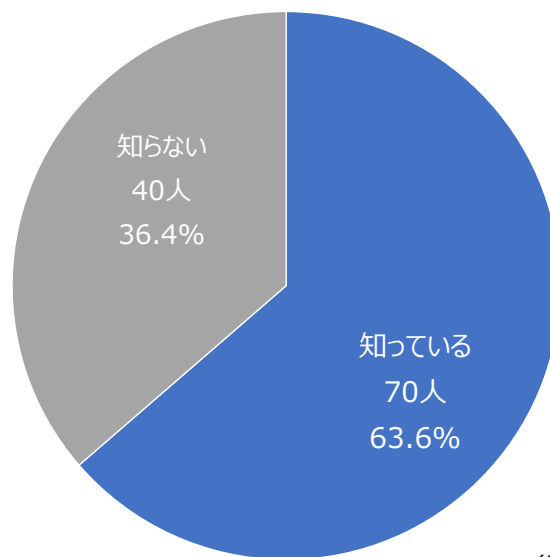
**資料**

- 「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度（2次調査 Q5）

【2021年12月調査】

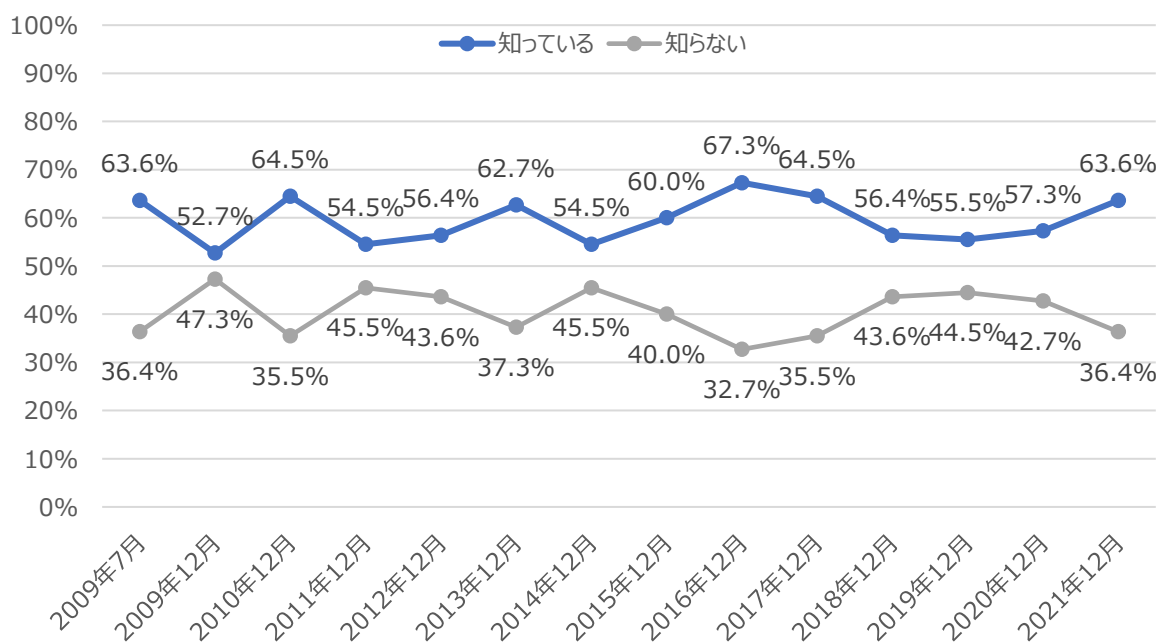
「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性を知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は70人（63.6%）で、COPDを知っている人の半数以上は喫煙経験、年齢とCOPDの関連を正しく認識しているといえる結果となった。また認知度も2020年に比べ増加した。

「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度（2021年12月調査）



（単一回答 n=110）

「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度の推移



（単一回答 各 n=110）

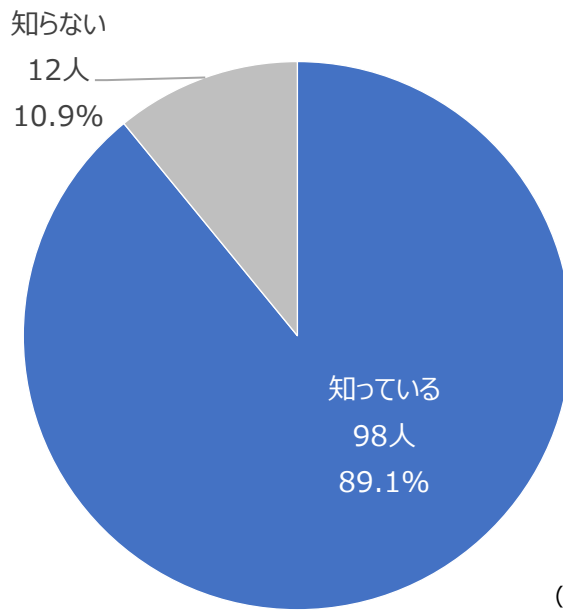
**資料**

- 「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度（2次調査 Q6）

【2021年12月調査】

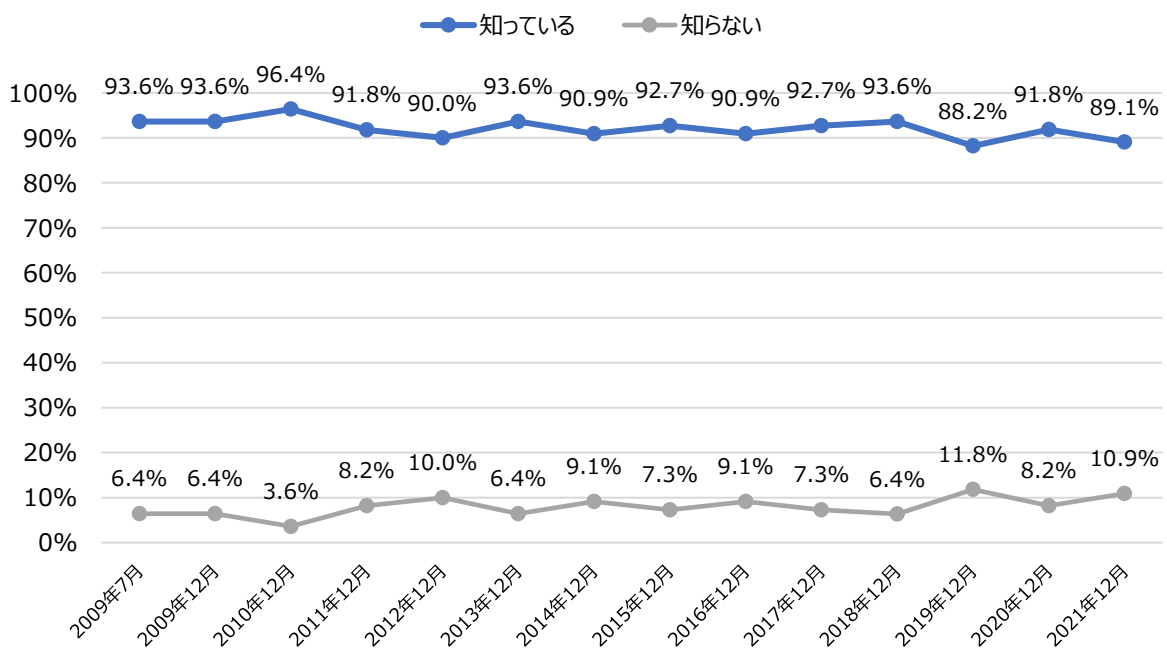
「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れであることを知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は98人（89.1%）で、大部分の人がCOPDの主な症状を正しく認識しているといえる結果となった。

「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度（2021年12月調査）



(単一回答 n=110)

「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度の推移



(単一回答 各 n=110)